

備前市事務事業評価シート

(平成23年度事業)

事業の概要		根拠法令・例規等	備前市補助金等交付規則、備前市地域振興活性化事業補助金交付要綱
事業開始年度	S46年～		
総合計画	大項目 基本目標	04	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	中項目 基本施策	02	起業と創造を支えるまちづくり
	小項目 施策	02	商業
事務事業名	02	地域振興活性化事業	
問	担当課(室)	商工観光課	
合	職・氏名	商工労政係長 松井由美	
先	電話	0869-64-1832	
このシート作成に要した時間			4.0 時間

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	事業者、商工団体	
目的(何のために)	地域活性化につながるイベントを実施、支援することにより市外観光客の増員、地元商店街の売上増を図る。	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	地元商業、水産物のPRを各種イベントを通じて行い、地域活性化につなげる。	

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績				Do
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明		優先度
	備前まつり事業	備前まつり実行委員会に対し、地域の活性化を目的として、備前まつりに要する経費の一部(2,100,000円)を補助する。		
	ひなせ港祭り事業	ひなせ港祭り実行委員会に対し、地域の活性化を目的として、ひなせ港祭りに要する経費の一部(2,100,000円)を補助する。		
	サマーフェスティバル事業	サマーフェスティバル実行委員会に対し、地域の活性化を目的として、サマーフェスティバルに要する経費の一部(700,000円)を補助する。		
	地域まつり補助事業	備前東商工会に対し、地域の活性化を目的として、三石夏祭りに要する経費の一部(252,000円)を補助する。		
	シーファンタジーイルミネーション業務	毎年12月中旬～2月上旬にかけて、観光PRのため日生駅前周辺で実施したイルミネーションの取り付けに從事した人件費及び光熱水費(52,925円)		
	ほんぼり取付業務	3月25日から4月15日にかけて、観光PRのため福越山や上山公園で実施したほんぼり取り付けに從事した人件費及び光熱水費(10,151円)		

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の成果		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度目標値
成果指標名	年度	124,000	124,000	124,000	85,000
開催イベントにおける来場者数の合計	目標値(A)				
	実績値(B)	106,839	84,300	92,000	到達目標値
	達成率(B/A)	86.16%	67.98%	74.19%	毎年度
成果指標設定の考え方・式や説明					
継続開催イベント其々の来場者数のアップ					

Check

事務事業の評価	該当する項目を から へ く 「コピー」して「貼り付け」してください	
妥当性の評価	市の関与の妥当性 必要性 市民ニーズ	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C
効率性の評価	コスト 手段	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C
有効性の評価	目的達成度 市民参画度	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C

事業の目的やその数値目標を評価する

進行年度(H24年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	合併前、それぞれの市町で実施されていた夏祭りを継続してきた。そろそろ統合してはとの意見もある。各地域での花火大会は、伝統や地域の実情もあり、統合等は、一朝一石には理解が得られないことから、現状どおりとしている。					

決算額	事業費等	単位	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績
	事業費	千円	5,335	5,206	5,215
	必要人員	人	0.94人	0.71人	0.65人
	事業費	千円	12,493	11,207	10,641
	事業費	千円			
結果指標	結果指標名	単位	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績
	イベント来場者数	人	106,839	84,300	92,000
	対前年比	%	-	78.9%	109.1%
	活動コスト	円	12,493,000	11,207,000	10,641,000
	単位当たりコスト		117	133	116

総合評価		総合評価
備前まつり等地域活性化につながるイベントの協働実施及び財政支援をすることにより、市外観光客の増員を図っている。今後は、コスト削減を徹底し、費用対効果も動案しながら、効率のよい事業実施を目指さなければならない。		A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C

平成25年度の方向性・取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	各地域の活性化を理念に取り組んでいる実行委員等にイベントの廃止や統合は、地域住民の理解が得がたいことから、当面は、予算の範囲内で支援し、協働で市の活性化に取り組んでいきたい。					

Action